お手入れのしかた

本機の清掃について

- 乾いた柔らかい布で拭いてください。ベンジン，シンナー類を使うと，ケースや塗装が変質しますので，避けてください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は，その注意書にしたがってください。

お願い
本機内に水が入ると故障の原因になりますので，洗車や雨のときに水がかからないようにご注意ください。

CD（コンパクトディスク）の取り扱

COMPACT disc DIGITAL AUDIO
本機に使用できるコンパクトディスクは左のマークが入っているものに限ります。

CDの持ち方

お願い
必ずディスクのセンターホールと外周部分を持ってください。

取り扱い上のお願い

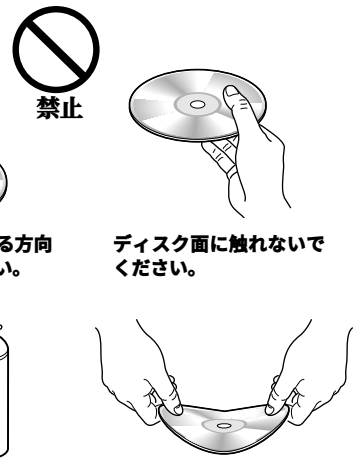
- CDの汚れやゴミ・キズ・そりなどが，音とびなどの誤動作の原因になる場合があります。特にケースからの出し入れにご注意ください。
- ラベル面に紙などを貼ったり，傷をつけたりしないでください。
- CDは曲げないでください。

保管上のお願い

- CDを長時間使用しないときは，汚れやゴミ・キズ・そりなどを避けるため，必ずケースに入れて保管してください。
- 次のような場所に置くことは避けてください。
  1）長時間直射日光の当たる場所。
  2）湿気やゴミ・ほこりの多い場所。
  3）暖房器具の熱があたる場所。
  4）車のシート，ダッシュボードの上。

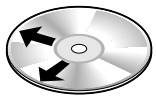
新しいCDの使用上のお願い

新しいディスクには，ディスクのセンターホールや外周にバリ（右図参照）が残っている場合があります。このようなディスクをご使用になると，ディスクが正しくセットされず，動作しないことがありますので，バリを細い棒状のもの（たとえばボールペンなど）で取り除いてからお使いください。

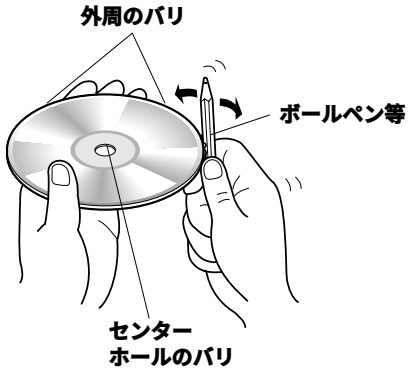


CDのクリーニング

CDに汚れやゴミがついたときは，水を含ませた柔らかい布で拭いたあと，乾いた布で拭いてください。



お願い
ディスク面を拭くときは，必ず内側から外側方向に拭いてください。



ＭＤ（ミニディスク）の取り扱い

取り扱い上のお願い

ＭＤはカートリッジに収納され，ゴミや指紋から保護されています。ただし，カートリッジの汚れや変形があると誤動作や音質の低下をきたすことがありますので，次のことを参考に，取り扱いには十分ご注意ください。

- MDのシャッターを無理に開けようとすると，破損することがあります。シャッターは絶対に開けないでください。
- ラベルのはがれかかったMDは，絶対に使用しないでください。本機の中で引っかかり，故障の原因になります。
- データ用のMDは使用できません。必ず音楽用のMDを使用してください。
- 録音されていないMDは使用できません。

保管上のお願い

- MDを長時間演奏しないときは，汚れやゴミ・キズ・そりなどを避けるため，MDは必ず本機から取り出して保管してください。また，取り出したMDは専用ケースに入れて保管してください。
- 次のような場所に置くことは避けてください。
  1）長時間直射日光のあたる場所。
  2）湿気やゴミ・ほこりの多い場所。
  3）暖房器具の熱が直接あたる場所。
  4）車のシート，ダッシュボードの上。

ＭＤのクリーニング

カートリッジに汚れやゴミがついたときは，乾いた布で拭いてください。その際も，シャッターは絶対に開けないでください。

故障についてのお願い

万一異常(ヒューズの溶断など)が起りましたら，必ずお買い上げの販売店またはお近くの「お客様ご相談窓口」(別紙参照) に修理をご依頼ください。ご自身でヒューズの取り替えや修理をされますと，思わぬことで故障の範囲を大きくすることがありますので，特にご注意ください。

⚠注意

故障や異常のまま使用しない

禁止

音が出ない，煙が出る，変な匂いがする等の異常な状態で使用すると発火の原因になります。直ちに使用を中止してお買い上げの販売店にご相談ください。

分解や改造はしない

分解禁止

本機を分解したり改造すると，発煙・発火の原因になります。

故障と思われる前に

■ 電源

症　状	原　因	処　置	参照ページ
電源が入らない。	車のエンジンスイッチが入っていない。	車のエンジンスイッチを“ ACC ”または“ ON ”にしてください。	10
	各コードが正しく接続されていない。	各コードを正しく接続してください。	58～61
	バッテリー電源コードが正しく接続されていない。	バッテリー電源コードを，常時通電している端子に接続してください。	58～61
	アクセサリー電源コードが正しく接続されていない。	アクセサリー電源コードを，車のACC電源へ接続してください。	58～61
	アースコードが正しく接続されていない。	アースコードを，車体の金属部へ接続してください。	58～61
	ヒューズが切れている。	お買い上げの販売店またはお近くの「お客様ご相談窓口」（別紙参照）にヒューズの交換をご依頼ください。	53

■ 共通部

症　状	原　因	処　置	参照ページ
音が出ない。	車のエンジンスイッチが入っていない。	車のエンジンスイッチを“ ACC ”または“ ON ”にしてください。	10
	電源が“ ON ”になっていない。	PWR ボタンを押して，電源を“ ON ”にしてから調整してください。	10
	音量が下がっている。	音量を上げてください。	11
	各コードが正しく接続されていない。	各コードを正しく接続してください。	58～61
	スピーカーコードが正しく接続されていない。	スピーカーコードを正しく接続してください。	58～61
	ナビミュートコードが正しく接続されていない。(MUTINGと表示されている)	ナビミュートコードを正しく接続してください。	58～61
	結露している。	しばらく放置してからご使用ください。	—
ボタン操作ができない。	スペアナ表示がデモモードになっている。	デモモード以外の表示に切り替えてから操作してください。	44
	ナビミュートコードが正しく接続されていない。(MUTINGと表示されている)	ナビミュートコードを正しく接続してください。	58～61
	ナビミュートがはたらいている。	ナビミュート中でないときに，操作してください。	46

■ 時計

症　状	原　因	処　置	参照ページ
時計が調整できない。	電源が“ ON ”になっていない。	PWR ボタンを押して，電源を“ ON ”にしてから調整してください。	12

■ ラジオ

症　状	原　因	処　置	参照ページ
FMステレオ放送，モノラル放送ともノイズが多い。	放送局が遠かったり，放送電波が弱い。	電波の強い他の放送局を選局してください。	15
プリセットしたはずのメモリーが，解除されている。	バッテリー電源コードが正しく接続されていない。	バッテリー電源コードを，常時通電している端子に接続してください。	58〜61
	バッテリー電源コードのヒューズが切れている。	お買い上げの販売店またはお近くの「お客様ご相談窓口」（別紙参照）にヒューズの交換をご依頼ください。	53

■ CD／MD

症　状	原　因	処　置	参照ページ
CDが入らない。	すでに1枚入っていて，2枚目を入れようとしている。	イジェクトしてから，次の1枚を入れてください。	21
MDが入らない。	MDの挿入方向が違う。	ラベル面を上側にして，正しい方向で入れてください。	23
CD/MDがイジェクトしない。	● CD/MDの不良。 ● メカの不良。	操作パネルを開けて，⏏ ボタンを押してください。 動作しないときは，本機のリセットスイッチを押したあと，操作パネルを取り付けてください。 それでも正常に戻らない場合は，お買い上げの販売店またはお近くの「お客様ご相談窓口」に修理依頼をしてください。	21／25 57 65
CD/MDを挿入しても音が出ない。	CD/MDが裏返し。	ラベル面を上側にして，入れてください。	19／23
	CD/MDが汚れている。	“ CD/MDのクリーニング ” の項をご参照のうえ，CD/MDのクリーニングをしてください。	52／53
	データ用MDまたはブランクMDである。	音楽用MDまたは音楽が録音されているMDをご使用ください。	53
CD/MDの音がとぶ。音質が悪い。	CD/MDが汚れている。	“ CD/MDのクリーニング ” の項をご参照のうえ，CD/MDのクリーニングをしてください。	52／53
振動により音がとぶ。	取り付け角度が30 ° を超えている。	取り付け角度を30 ° 以内に調整してください。	62
	取り付けかたが不安定。	“ 取り付けのしかた ” を参考にして，本機と取り付け金具などをしっかり固定してください。	62〜63

故障と思われる前に（つづき）

■ サウンド設定

症　状	原　因	処　置	参照ページ
左右前後のいずれかの音が出ない。	左右前後のバランス調整が片方に寄っている。	BAL/FADを適切に調整してください。	36
	各コードが正しく接続されていない。	各コードを正しく接続してください。	58〜61
リヤースピーカーから低音しか出ない。	SBC-SWタイプ（でカットオフ周波数）が設定されている。	SBC-SWタイプの（カットオフ周波数）設定を“ OFF ”にしてください。	37
プリアウト出力から音が出ない。	プリアウト出力の音量レベルが－∞dBに設定されている。	プリアウト出力の音量レベルを－∞dB以外にしてください。	40／42
ステレオのとき，左右の音が逆になる。	スピーカーコードの接続が逆になっている。	スピーカーコードを正しく接続してください。	58〜61

■ リモコン

症　状	原　因	処　置	参照ページ
ボタンを押しても動作しない。	電池の極性(＋)(－)が逆になっている。	電池を正しく入れてください。	6
	電池が消耗している。	電池を交換してください。	6
	リモコンの方向が正しくない。	操作パネルのREMOTE（リモコン受光部）に向けて操作してください。	7

■ CD/MDプレーヤー使用時のエラー表示

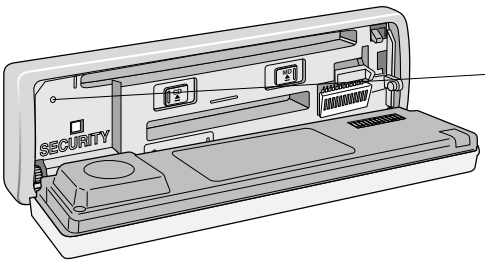
ディスプレイ表示	原　因	動　作	処　置
CD – E1 – MD – E1 –	●ディスクが汚れている。裏返しになっている。 ●データ用MDまたはブランクMDを再生した。	自動的にディスクがイジェクトされる。	ディスクを確認してください。
CD – E2 – MD – E2 –	ディスクに傷がついている。		
CD – E3 – MD – E3 –	何らかの原因でセットが動作しない。	――	操作パネルを開けて，CD⏏およびMD⏏ボタンを押してください。 動作しないときは，本機のリセットスイッチを押したあと，操作パネルを取り付けてください。 それでも正常に戻らない場合は，お買い上げの販売店またはお近くの「お客様ご相談窓口」に修理をご依頼ください。
⊖ PLS EJECT ▭ PLS EJECT	イジェクト動作が完了していない状態のとき，CDまたはMDの演奏を始めようとした。	――	操作パネルを開けて，CD⏏およびMD⏏ボタンを押してください。

■ チェンジャー使用時のエラー表示

ディスプレイ表示	原　因	動　作	処　置
CD　CH　– E1 – MD　CH　– E1 –	● ディスクが汚れている。裏返しになっている。 ● データ用MDまたはブランクMDを再生した。	自動的に次のディスクに移動する。	（マガジンを）イジェクトして，ディスクを確認してください。
CD　CH　– E2 – MD　CH　– E2 –	ディスクに傷がついている。		
CD　CH　– E3 – MD　CH　– E3 –	何らかの原因でセットが動作しない。	――	チェンジャーのイジェクトボタンを押してください。 動作しないときは，チェンジャーのリセットスイッチを押してください。 それでも正常に戻らない場合は，お買い上げの販売店またはお近くの「お客様ご相談窓口」に修理をご依頼ください。
NO　DISC	マガジンの中に，ディスクが1枚も入っていない。	――	マガジンの中にディスクを入れてください。

お知らせ
- E1，E2の前に表示されている数字は，エラーとなっているディスク番号です。
- チェンジャーによって，表示内容および対応操作が一部異なります（チェンジャー側の仕様の違いによる）。詳細は，ご使用のチェンジャーの取扱説明書をご参照ください。

万一，異常動作をした場合



リセットスイッチ

この穴に折れない細い棒などを入れてスイッチを押すと，異常回復後，初期の状態に戻ります。このときメモリーした内容は解除されますので，ご注意ください。

お願い
どの操作ボタンを押しても動作しない場合に押してください。それでも正常に戻らない場合は，お買い上げの販売店またはお近くの「お客様ご相談窓口」に修理依頼をしてください。

配線のしかた

配線の前に

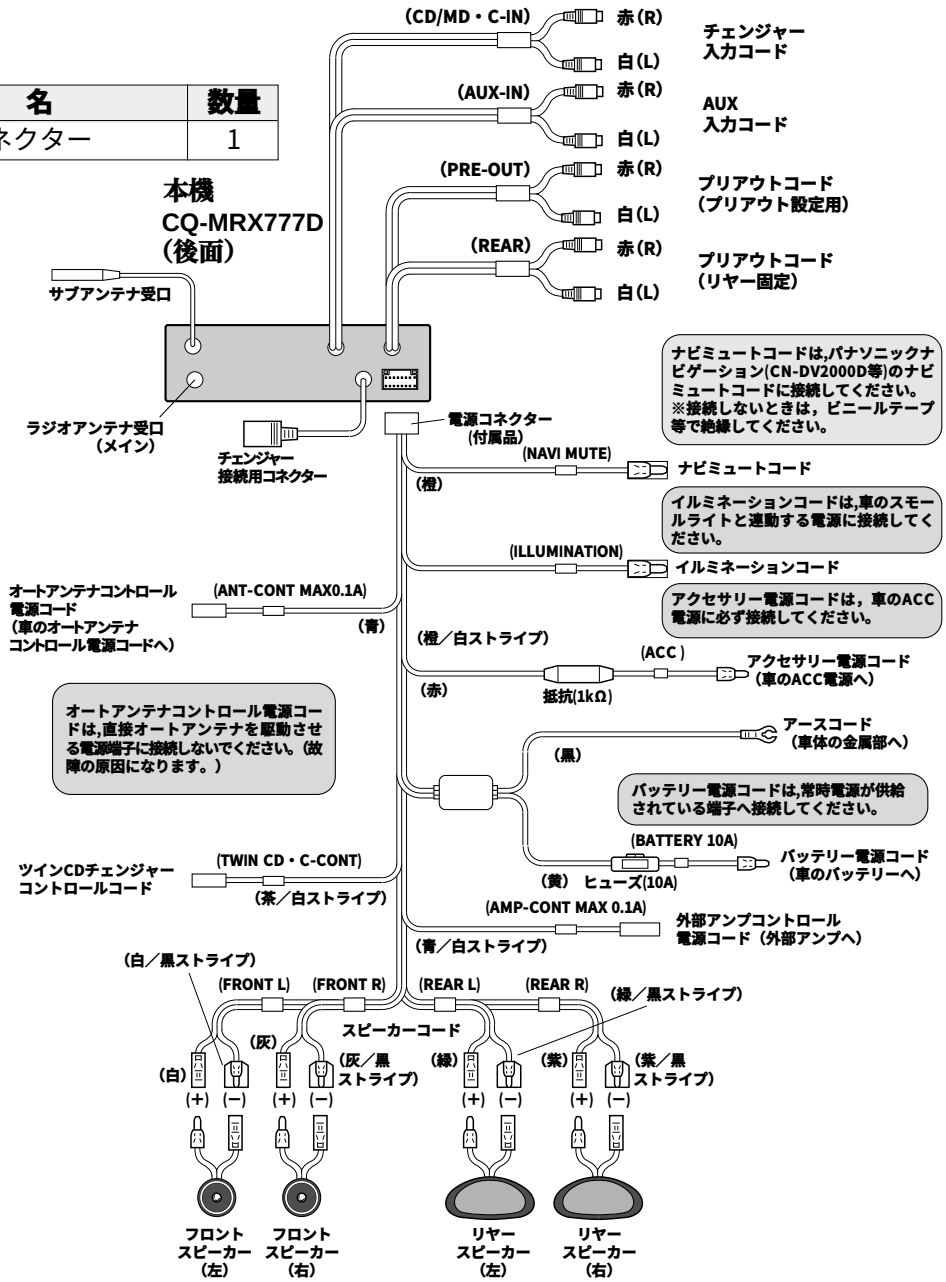
- 本機はDC12V⊖アース車専用です。
- 配線作業中のショート事故防止のため，バッテリーのマイナス端子をはずしておいてください。
- 配線については，各機器の取扱説明書をよくお読みください。

ドライブコンピューターやナビゲーションコンピューターが取り付けてある車では，バッテリーの端子をはずすとこれらのコンピューターのメモリーが消えてしまうことがありますので，ご注意ください。

基本配線

使用する付属品

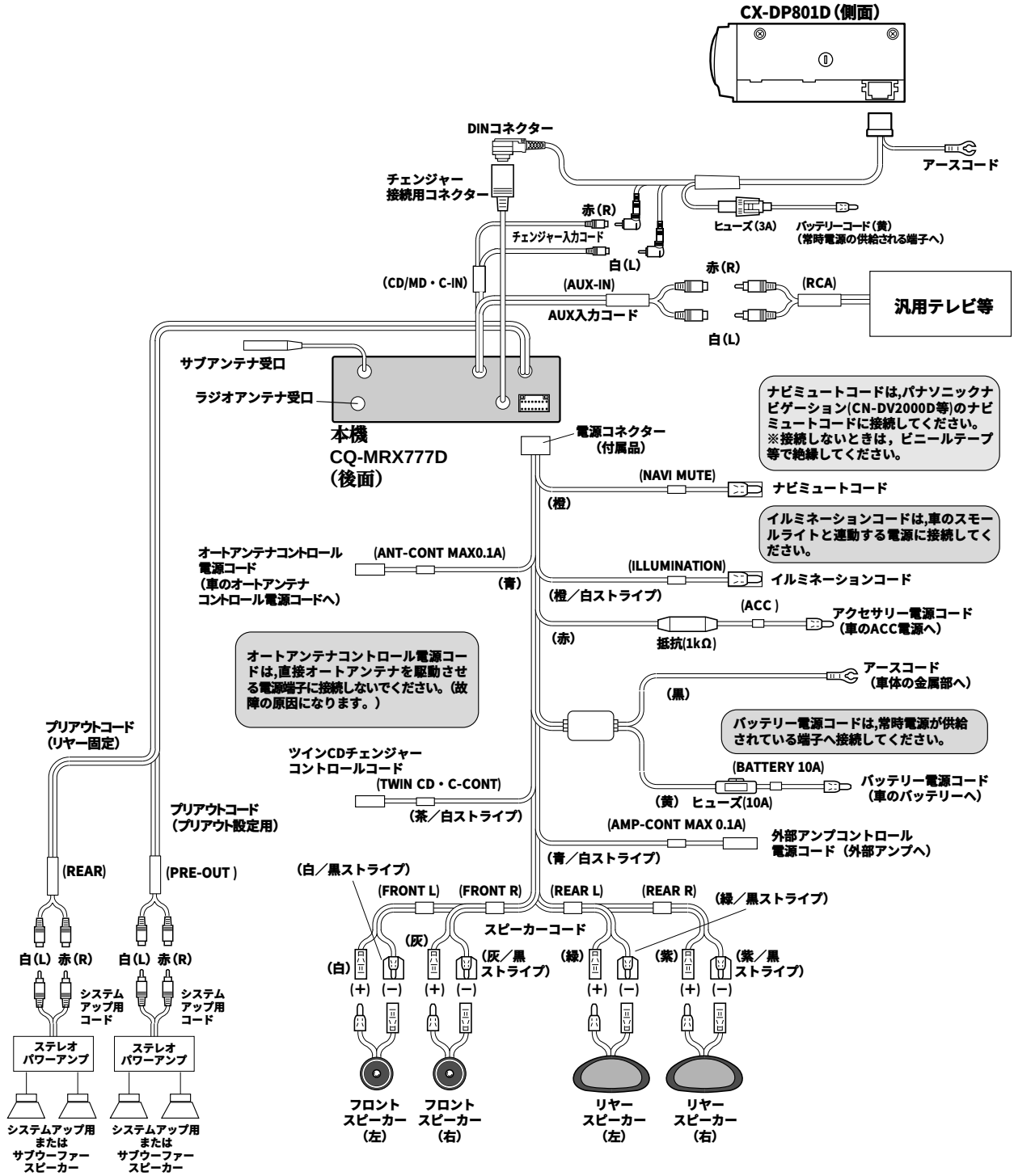
品　　名	数量
電源コネクター	1



※２スピーカーで使用する場合：使用していないスピーカー出力コードは無接続のままでアースに接触しないように，ビニールテープ等で絶縁してください。

システムアップ1：8スピーカーの場合

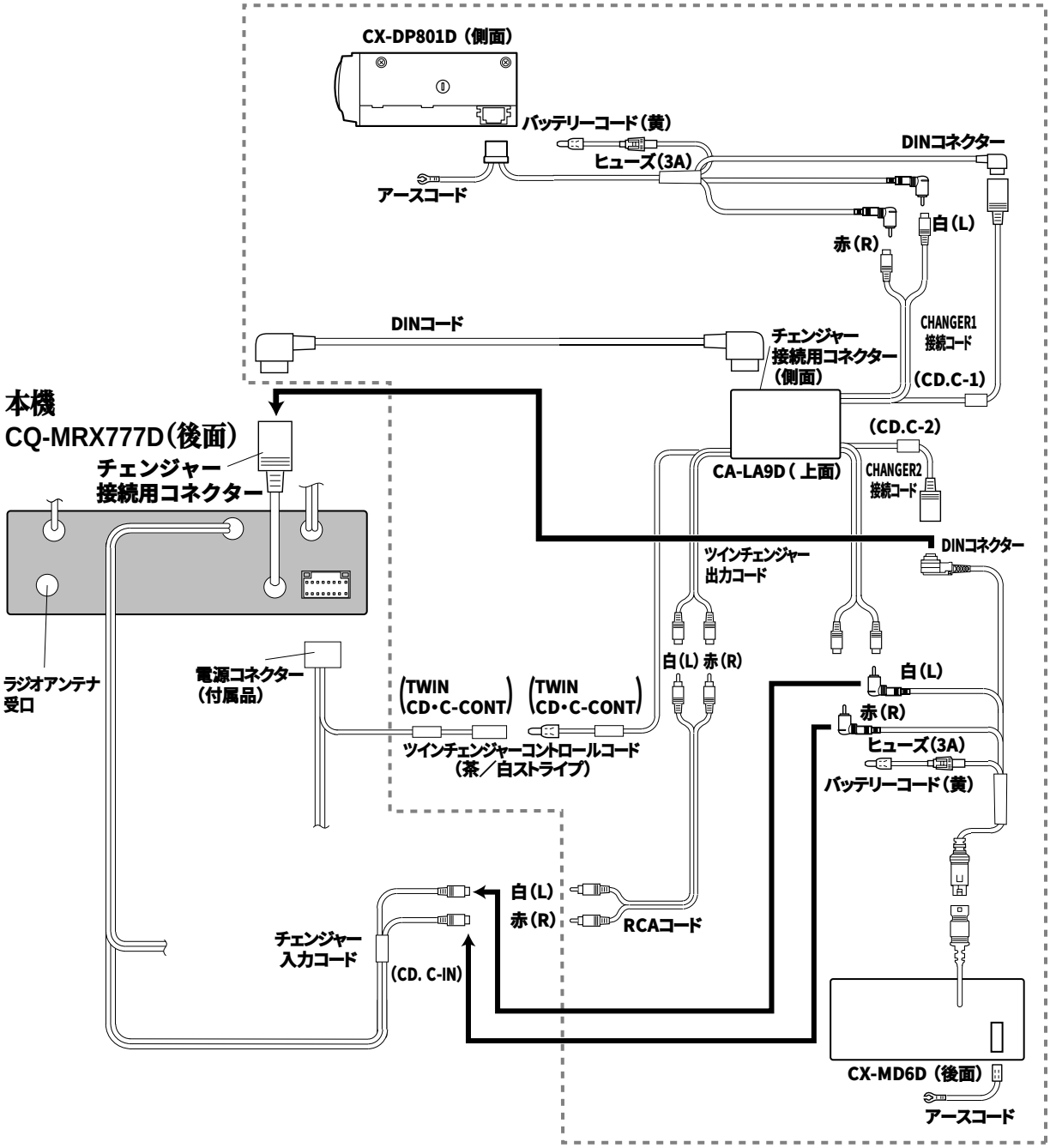
例）CDチェンジャー（CX-DP801D）およびサブウーファースピーカー，汎用テレビ等との組み合わせ



システムアップ2：チェンジャーを接続する

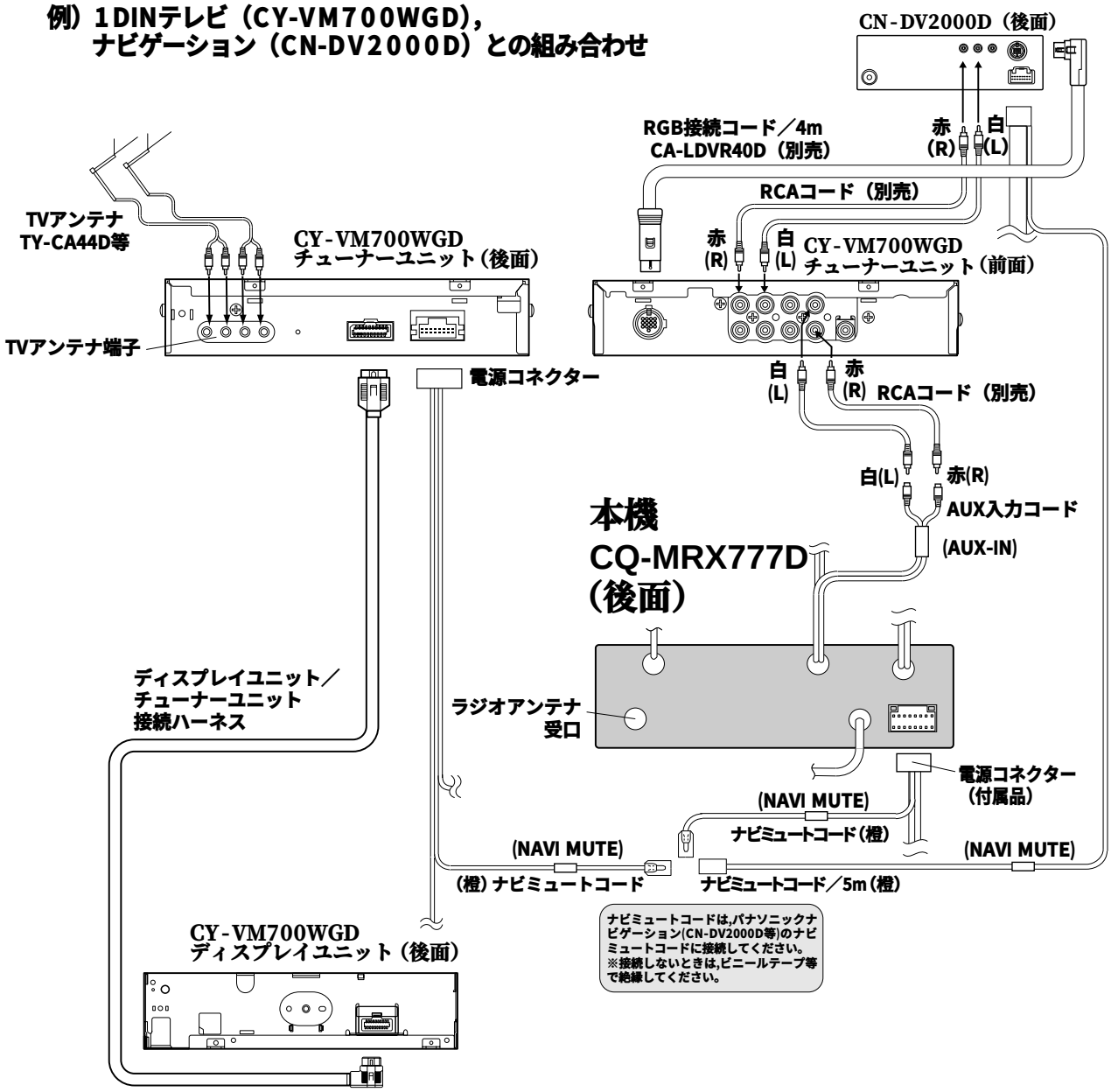
例）CDチェンジャー（CX-DP801D），MDチェンジャー（CX-MD6D）との組み合わせ

- チェンジャーを2台接続する場合は，［　　］の枠内のように接続します。
  ※ツインチェンジャーコントロールユニット（CA-LA9D）が必要です。
- 1台の場合は，太線（←――）のように接続します。



システムアップ3：1DINテレビとナビゲーションを接続する

例）1DINテレビ（CY-VM700WGD），ナビゲーション（CN-DV2000D）との組み合わせ



⚠注意

取り付け，配線は専門技術者に依頼する

本機の取り付け，配線には専門技術と経験が必要です。安全のため，お買い上げの販売店に依頼してください。

決められたヒューズを使用する

ヒューズ交換は必ず表示された規定のヒューズをご使用ください。規定以外のヒューズを使用すると，発煙・発火の原因になります。

取り付けのしかた

- 本機はDC12V⊖アース車専用です。
- 取り付けには，車両で使用されているブラケットをご使用ください。
- 本機は，上段に取り付けてください。ただし，1DIN テレビと組み合わせる場合には，下段へ取り付けてください。

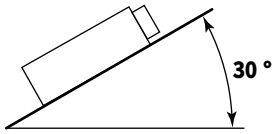
取り付け用付属品

添付の袋には，右表の取り付け用部品が入っております。ご確認ください。

番号	品　　名	数量
❶	バインド小ねじ(**φ 5×6 mm**)	4
❷	皿小ねじ(**φ 5×6 mm**)	4
❸	スペーサー	2
❹	両面テープ	2

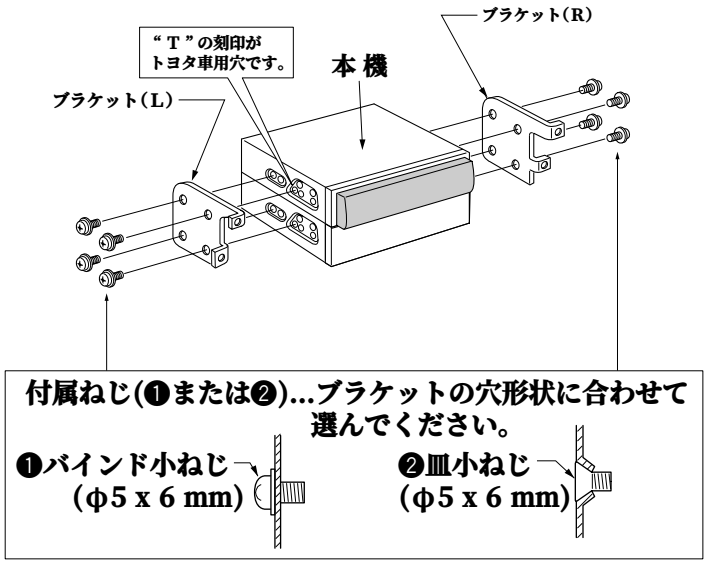
取り付けのお願い

本機の性能を十分に発揮するために，水平に対して30度以内の角度で取り付けてください。



■ トヨタ車に取り付ける場合（DINサイズ採用車）

1．車両からカーラジオ・小物入れを取りはずし，それらを止めているブラケットを取りはずします。
2．付属ねじ❶または❷（4本）と ブラケットを止めていたねじ（4本）使用して，本機にブラケットを取り付けます。
3．本機を車両に取り付けます。



お願い
本機の取り付けねじの長さは**6mm**です。必ず付属ねじ❶または❷をご使用ください。

- 年式，車種，グレードにより，専用キット（別売）が必要な場合がありますので，別途販売店にご相談ください。
- なお，車両側との配線が容易にできる専用の中継コード（別売）が準備されておりますので，販売店にご相談のうえ，お買い上げください。

■ 日産車，本田車，三菱車に取り付ける場合（DINサイズ採用車）

- 上記メーカーのDINサイズ採用車には，メーカー別の標準取り付けキット（別売）が準備されておりますので，別途販売店にご相談ください。
- なお，年式，車種，グレードにより専用キット（別売）が必要な場合もありますので，販売店にご相談のうえ，お買い上げください。

■ 上記以外の車に取り付ける場合

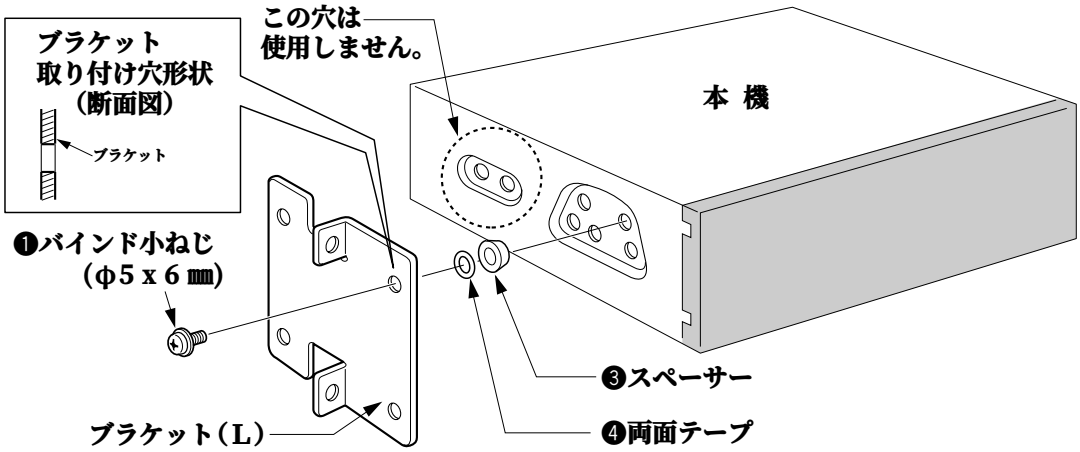
汎用（別売）または車種別に専用キット（別売）が準備されておりますので，別途販売店にご相談ください。

お知らせ

DINサイズ採用車とは，オーディオスペースに通称セット幅180㎜，高さ50㎜サイズが搭載できる車です。

スペーサーについて

車両のブラケット取り付け穴形状が下図のような場合に使用します。下図をご参照のうえ，正しく取り付けてください。



⚠ 注意

取り付け，配線は専門技術者に依頼する

本機の取り付け，配線には専門技術と経験が必要です。安全のため，お買い上げの販売店に依頼してください。

仕様

共通

電源電圧	：DC 12 V（試験電圧14.4 V）⊖アース
消費電流	：8.5 A以下（CD動作定格出力時）
定格出力	：16 W×4 CH（1 kHz，1 %, 4 Ω）
最大出力	：40 W×4 CH
適合スピーカーインピーダンス	：4 Ω
音声入力インピーダンス	：10 kΩ
音声入力感度	：200 mV（AUX IN）
プリアウト出力電圧	：600 mV
プリアウト出力インピーダンス	：600 Ω
外形寸法	：幅 178 × 高さ 50 × 奥行き 160（mm）
質量	：2 kg

DSP部

チャンネル数	：入力2チャンネル，出力4チャンネル
スペースモード	：7種類
イコライザー中心周波数	：80, 160, 320, 640 Hz, 1.6, 4, 10 kHz
イコライザー可変範囲	：－12 dB ～＋12 dB（13段階）

チューナー（ラジオ）部

FMチューナー部

受信周波数範囲	：76.0 MHz ～ 89.9 MHz
実用感度	：12 dBf
全高調波ひずみ率（モノ）	：0.3 %（1 kHz）
聴感補正SN比（モノ）	：70 dB
周波数特性	：20 Hz ～ 15 kHz ±3 dB
分離度	：42 dB（1 kHz）
実効選択度	：75 dB

AMチューナー部

受信周波数範囲	：522 kHz ～ 1 629 kHz
実用感度（S/N 20dB）	：27 dB/μV
イメージ妨害比	：65 dB

CDプレーヤー部

チャンネル数	：2チャンネル
複号化	：16ビット直線
周波数特性	：5 Hz ～ 20 kHz
信号対雑音比	：90 dB（IHF, A）
ワウ・フラッタ	：測定限界以下

MDプレーヤー部

周波数特性	：5 Hz ～ 20 kHz
信号対雑音比	：90 dB（IHF,A）
ワウ・フラッタ	：測定限界以下

■本機は，ドルビーラボラトリーズライセンシングコーポレーションの米国および外国特許に基づく許諾製品です。

製品仕様および外観は，改良のため予告なく変更することがありますので，ご了承ください。

アフターサービスについて

■ 保証書（別に添付してあります。）

保証書は，必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ販売店から受け取っていただき，内容をよくお読みのあと大切に保存してください。

保証期間－お買い上げ日から１年間

■ 修理を依頼されるとき

“ 故障と思われる前に ” の項に従って調べていただき，直らない場合には必ず電源を切ってから，お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

- **保証期間中は**

  保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので，恐れ入りますが製品に保証書を添えてご持参ください。
  お買い上げの販売店にご依頼にならない場合には，お近くの「お客様ご相談窓口」（別紙参照）にご連絡ください。

- **保証期間が過ぎているときは**

  お買い上げの販売店へご依頼ください。修理すれば使用できる製品については，ご希望により有料で修理をさせていただきます。販売店にご依頼にならない場合には，お近くの「お客様ご相談窓口」（別紙参照）にご連絡ください。

■ 補修用性能部品の最低保有期間

本機の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は，製造打ち切り後，最低６年間保有しております。

■ アフターサービスなどについて，おわかりにならないとき

お買い上げの販売店または，お近くの「お客様ご相談窓口」（別紙参照）にお問い合わせください。

便利メモ（おぼえのため，記入されると便利です）

お買い上げ日	年　　月　　日	品番	**CQ-MRX777D/SD**
販　売　店　名	☎（　　）　　－		
お客様ご相談窓口	☎（　　）　　－		

松下電器産業株式会社
松下通信工業株式会社 カーシステム事業部
〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600番地
☎（045）932‐1231（大代表）

YEFM282941A　B1198-2099